

新実徳英さん委嘱新作

「戦争と愛のバラード」を歌いませんか

関西合唱団 第86回定期演奏会

ともに歌う男性 団員募集

戦争によって引き裂かれる愛…

戦争でも断ち切られない不滅の愛…

二つの大戦中に詩人たちによって編まれた詩が
いまウクライナ侵略に向き合う私たちの心に重なり合う。

今回の第86回定期演奏会では、日本を代表する作曲家新実徳英氏に委嘱した「戦争と愛のバラード」(全3曲)を初演します。戦争はいつも国家のためという「大義」のもとに若者たちを兵士として駆り立て、恋人たちの愛を引き裂いてきました。そんな戦争の不条理を告発する3人の詩を選んで、曲をつけていただきました。ヴェラ・ブリテンは、イギリスの作家で、第一次世界大戦で出征した婚約者や弟を失い人生を狂わせられた体験から平和のための文筆活動などを続けた女性です。ヘルマン・ヘッセは「車輪の下」などで有名なドイツを代表する詩人・作家、第一次世界大戦のなか好戦的な論調に異を唱えて非国民扱いされた当時、書いたのが「戦争の4年目」です。そして、シャンソン「枯葉」の作詞をしたフランスの民衆詩人ジャック・プレヴェールが戦争を起こすものに対する鋭い批判を綴った「戦争」。これらの詩に、新実徳英氏自らが音楽をつけるため訳詞に挑戦し、様々な音楽上の仕掛けを加えた楽曲です。

演奏曲：♪戦争と愛のバラード (新実徳英作曲)

ヴェラ・ブリテン「きっといつか」

ヘルマン・ヘッセ「戦争の4年目」

ジャック・プレヴェール「戦争」

♪そのほかポピュラー曲など

演奏：関西合唱団 第86回定期演奏会

日時：2023年6月予定

指揮：山本恵造

練習日時：3月から毎週月曜日 午後6時45分から9時

現在は、コロナ感染防止のため全員が集まらずにパートごとに分散練習を実施しています。分散練習の計画はお問合せいただければお知らせします。

練習会場：大阪音楽センター会館 (大阪市城東区鳴野西5-17-16)

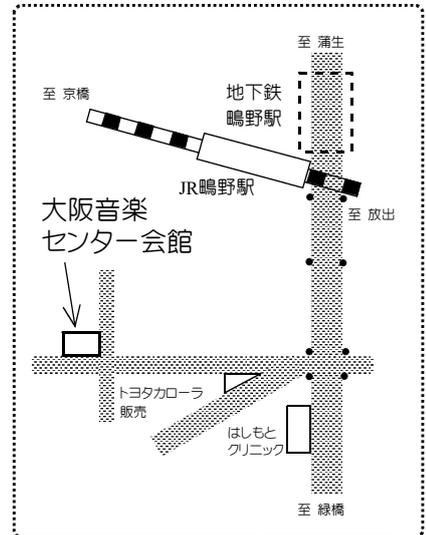
(JR学研都市線、地下鉄今里線「鳴野」駅下車徒歩8分)

一定の時期に広い会場を借りて全員練習を実施する予定です。

団費：月1,500円 (資料代金等を含みます)

当面は分散練習ですが、コロナウイルス感染状況に対応した練習形態や回数の変更にともない、団費の変更の可能性もあります。

木曜日の練習も、ともに歌う団員を募集中です。詳しくは別途チラシをご覧ください。



お問合せ、お申込みは
関西合唱団

TEL ; 06-6962-5482

FAX ; 06-6969-1261

E-mail ; kansaigasshoudan

@ybb.ne.jp

関西合唱団 ともに歌う 男性団員 申込用紙	お名前	ふりがな	パート	合唱の経験
	ご住所	〒()	S, A, T, B, 不明	有, 無
	TEL		Eメール	@